

自転車、バイク通学者の 交通マナーの改善が求められています

東北大生の交通マナーについて、4月以降、特に尚綱学院高校、澁橋付近において自転車通学者による信号無視、歩行者当て逃げに対する苦情が大学に寄せられ、その改善を求められています。

以下の写真は、東北大生の通学風景です。傘さし運転、右側通行など、一見して交通ルール違反が見て取れます。交通マナーの悪さは、交通事故につながっていきます。ひとりひとりが自分自身の交通マナーを見直してみてください。



① 赤信号では必ず停止!

信号無視: **3月以下の懲役又は5万円以下の罰金**



② 自転車は左側通行!

右側通行: **3月以下の懲役又は5万円以下の罰金**



③ 傘をさしての片手運転禁止!



傘さし運転: **5万円以下の罰金**

横断歩道では歩行者、自動車への接触に注意!

東北大生の交通事故発生状況



以下の表は、宮城県警交通部による東北大生の県内における交通事故発生の状況を表したものです。死亡事故はないものの、自転車やバイク等の二輪車による事故が多く、東北大生が加害者や自損（第1当事者）の場合の事故原因に横断歩行者妨害が入っていることから、東北大生の交通マナーの一端がみ取れます。

死傷者の状態別発生状況

区分	2009.1~2010.4			
	死亡者		負傷者	
	宮城県	東北大生	宮城県	東北大生
徒歩	36	0	1,328	5
自転車	13	0	2,159	40
二輪車	10	0	1,152	48
車	57	0	13,139	14
計	116	0	17,778	107

※上記期間内の宮城県交通事故発生件数：14,064件

東北大生が第1当事者(加害者、自損)となった事故

区分	2009.1~2010.4		
	件数	死亡者	負傷者
徒歩	0	0	0
自転車	0	0	0
二輪車	24	0	26
車	42	0	54
計	66	0	80

交通事故の主な原因(2009.1~2010.4)

宮城県全体

- 前方不注意-外在的(わき見運転等)
- 安全不確認(前左右)
- 動静不注視 相手に気付いていたが危険がないと判断し注視を怠ること。
- 前方不注意-内在的(ぼんやり運転等)
- 交差点安全確認

東北大生が第1当事者の場合

- 安全不確認(前左右)
- 前方不注意-外在的(わき見運転等)
- 前方不注意-内在的(ぼんやり運転等)
- **横断歩行者妨害**



川内北キャンパス周辺での東北大生の交通事故例



- 図書館前の市道で自転車運転中の学生と軽自動車衝突
- 仙台二高前交差点を自転車で通行中にタクシーと接触
- 青葉山からバイクで通行中にテニスコート手前カーブで転倒し前走の自家用車に衝突
- 川内郵便局側市道で自転車運転中の学生が歩行中の学生に接触し、救急車搬送

交通事故は、自分自身には降りかからないと、「他人事」と思っているかもしれませんが、交通事故は、加害者、被害者に留まらず、家族にも不幸が降りかかります。

交通事故を防ぐためには、自転車に乗る人、バイクや車を運転する人、道路を歩く人が、それぞれの立場できちんと交通ルールを守ることが大切です。

万一の事故に備え、「学研災」へ加入を!

「学研災」(学生教育研究災害傷害保険)は、学生が教育研究活動中に被った災害に対して必要な給付を行い、大学の教育研究活動の充実・発展に寄与することを趣旨として、1976年(昭和51年)から始められた災害補償制度です。

授業等の正課や学校行事中の傷害はもとより、サークル活動や通学中の傷害も補償の対象としています。特に通学中の交通事故は大怪我につながる事が多く、治療費等の経済的負担も大きくなることから、日頃から交通ルールを守って事故防止に努めることはもちろん、学研災にも必ず加入して万一の事故に備えましょう。

本学では、教育実習(介護体験)を行う学生には「学研賠」への加入(学研災加入が条件)を義務付けているほか、大学が教育の一環として派遣するインターンシップについても、「学研賠」加入が参加条件とされていることが大半です。

東北大学では、学生が安心して大学生活を送るための最低限の備えとして、学研災への全員加入を推進しており、学部及び大学院学生のほとんどの学生が加入していますので、まだ「学研災」に加入していない学生は早目に加入してください。



「学研賠」(学研災付帯賠償責任保険)

国内外において、学生が正課、学校行事及びその往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償する制度で、「学研災」加入が条件です。

「学研災」・「学研賠」制度の概要、補償内容等は、保険契約者である「財団法人日本国際教育支援協会」のホームページ(<http://www.jees.or.jp/gakkensai/>)でも確認してください。

東北大生の場合、こんなときに支払われています。

- 通学中に自転車、バイクで転倒し骨折した。
- 通学中に乗用車と接触し、入院した。
- 自転車で通学中に歩行者と接触し、骨折させた。(学研賠)
- サッカーの授業中に太ももを肉離れし、通院した。
- 授業で実験装置の操作を誤り、指を骨折した。
- インターンシップ派遣先で機器の操作を誤り破損した。(学研賠)



◎東北大生への保険金支払状況

種別	年度	2007		2008		2009	
		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
通学※		20	1,175	24	1,193	20	6,915
授業(正課)、学校行事		16	741	19	586	16	744
課外活動		56	13,106	104	5,390	87	4,904
計		92	15,022	147	7,169	123	12,563

※通学には、キャンパス間等の移動を含みます。

「学研災／学研賠」の加入手続き・問い合わせ先
学生支援課生活支援係(川内北キャンパス管理棟1階④番窓口)

TEL 022-795-7766

安否確認システムへの登録は済みましたか？

本年4月から、地震などの災害時における学生の安全・安心を確保するため、「安否確認システム」が導入されました。本年度は学部1、2年生のみなさんを対象に運用が開始されました。来年度からすべての学生、教職員が対象となるよう整備が進められています。

「安否確認システム」とは？

携帯電話又はパソコンに自分と家族のメールアドレスを登録すると、災害時に自動的に安否確認メールが配信され、返信することによって家族と大学に安否報告が自動的に行われるものです。

安否確認のほかにも災害時の休講情報や安全・安心に関する情報を配信します。

安否確認の基準は？

仙台市内で震度5強以上の地震が起きると自動的にメールが配信されます。

登録方法は？

パソコンから → <http://www.anpi.tohoku.ac.jp/anpi/>

ケータイから → <http://www.anpi.tohoku.ac.jp/anpi/mobile.jsp>
右のQRコードから

【ログイン】 統合認証システム東北大ID及びパスワード

【登録】 基本情報画面 → メールアドレス、所属先情報、自宅情報、家族連絡先

登録に困ったときは？

学生支援課支援企画係(川内北キャンパス管理棟1階②番窓口) TEL.022-795-7818



自転車、バイク、財布等の盗難に注意!

これまで、自転車盗難、体育の授業中にかばんや財布から現金を抜き取られるといった事例がたびたび報告されていることから、みなさんに注意を促してきたところです。こうした被害が後を絶たないことや、昨年実施した「東北大学学生生活調査」において学生のみなさんからキャンパスの環境、安全面について、「外灯が少なく暗い」、「構内での盗難が多い」、「セキュリティ面で不安がある」などの不安視する声が挙げられていることから、対策の一環として、厚生会館北側駐輪場に照明灯が設置され、厚生会館前とサブアリーナ棟に防犯カメラが設置されました。

以下の表は、昨年と今年の4月から6月までの3か月間に学生支援課に届け出のあった自転車、バイク、財布等の被害状況を表したものです。今年は昨年に比べ被害件数は減少していますが、「自転車等は二重ロック」を、「財布等の貴重品は肌身離さず」を心がけてしっかりと管理してください。



●川内北キャンパスにおける盗難被害件数(学生支援課届け出分)

年月	4月	5月	6月	計
2009年	7(1)	6(1)	4(3)	17(5)
2010年	4(1)	2	2	8(1)

※かつこ内は、自転車、バイク以外の財布等の被害件数で、内数です。

